

平成21年度 教育予算編成概要

新年度からスタートする第3次当別町生涯学習推進計画」を推進し、「ふれあい、かかわり合いの教育」を基本姿勢として教育行政を進めます。



学校教育の推進

児童生徒の実態を把握した教育活動の改善や学校評価を生かした学校運営、地域人材を活用した教育活動の充実に努めます。また、幼・小・中学校の連携、学校教育と社会教育の一体的取り組みとともに、新たに学校教育指導員を配置し、学校への相談・支援体制や調査・統計による児童生徒の実態分析を強化・充実します。さらに、2年後に本格実施が始まる新学習指導要領の実施に向けた準備を進めます。

1. 幼稚園教育の推進 幼小連携のための小学校との交流や、家庭との連携のための教育相談機能の充実を図ります。また、平成23年度からの民営化に向け、関係者への理解活動や協議などの条件整備を図ります。

2. 小中学校教育の推進

●**確かな学力・体力の向上** 全国学力・学習状況調査の継続実施とともに、新たに全国体力・運動能力、運動習慣等調査を実施し、実態把握と分析、改善に取り組みます。また、新学習指導要領で5、6年生での必修が計画されている小学校外国語活動への対応として、英語指導助手の指導時間数増を図ります。さらに、実践力向上のため、当別町学校教育研究推進協議会と連携し学校指定研究や、教職員の長期休業中の研修機会の拡充を進めます。

●**豊かな心の育成** ボランティア活動による人と人との結びつきの体験、現場実習を取り入れたキャリア教育の拡充を図り、食育指導の実践や、地域と結びついた地場産食材の活用を図ります。また、いじめや児童生徒の悩み解消に対応するため、実態把握と指導を進め、学校教育指導員と少年指導センター指導員と連携し、保護者との連携・協力を働きかけます。

●**開かれた学校の推進と教育活動の改善** 学校だより、ホームページの有効活用とともに、指導内容の継続性の検討や教育活動の小中連携等を充実させ、養護学校や関係機関からの支援・連携体制の整備充実を図ります。さらに、大学生や学校支援地域本部事業などによる地域人材の活用により、学校支援の充実に努めます。

●**教育環境・施設整備の充実** 地域防犯連合会や関係機関、団体との情報共有や一体的活動などによるの取り組みを推進します。スクールバスの運行は、通学の利便性確保のため、運行地区の中学生乗車や川下地区の通年運行を図るとともに、運行地区の住民の交通手段補完のため、一般混乗を試験的に実施します。



社会教育の推進

町民や北海道医療大学の人材、環境等の学習資源や社会教育施設を有効活用して社会教育事業を推進し、青少年健全育成のため、社会教育関係団体の支援による地域活動の推進や学校との連携、家庭教育の充実に関わる事業の展開など、家庭や地域の教育力向上に努めます。

●**家庭と地域の教育力の向上** 家庭教育関係事業の拡充を図り、早寝早起き朝ごはん運動などを関係機関などとの連携により進めます。また、学校支援地域本部事業推進のため、学校の支援希望調査や地域人材の発掘、登録などの取り組みを進めます。さらに、町民自主企画講座や北海道医療大学との連携による当別学講座の開催を進め、地域人材を活用した人材バンク登録の拡大を図り、出前講座等を推進します。

●**青少年教育の推進** 少年指導センターと学校との連携強化、指導機関、関係機関との情報共有や連携強化による巡回指導の充実などに努め、インターネット上の被害、加害防止対策を強化します。また、町内会や子ども会との連携、ジュニアリーダーの協力による通学合宿事業を継続実施します。

●**文化・芸術活動の推進** 読書週間の設定や絵本の読み聞かせ事業の実施などにより、図書室の利用促進を図ります。また、開拓郷土館の資料活用の取り組みを進めるほか、伊達記念館・伊達邸別館の展示品、古文書の整理、ボランティアガイドの養成と活動支援を行います。

●**スポーツ活動の振興** 町民のニーズに応じたニュースポーツの紹介事業を推進するとともに、子どもの体力・運動機能の向上を目指し、体育協会、スポーツ少年団、スポーツ指導者との連携による子どもスポーツ事業を実施します。また、幅広い年代がスポーツに親しみ、指導を受けることのできる総合型地域スポーツクラブ設立に向け支援を行います。

教育予算編成方針を述べる
高橋教育長



平成21年度 当別町各会計予算

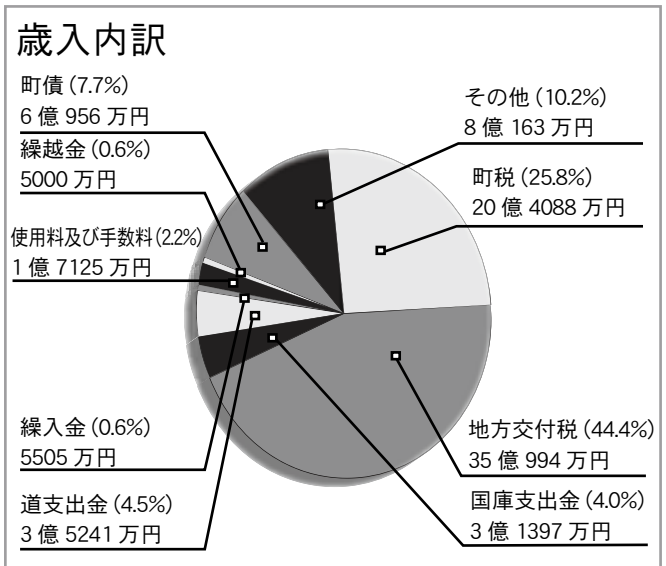
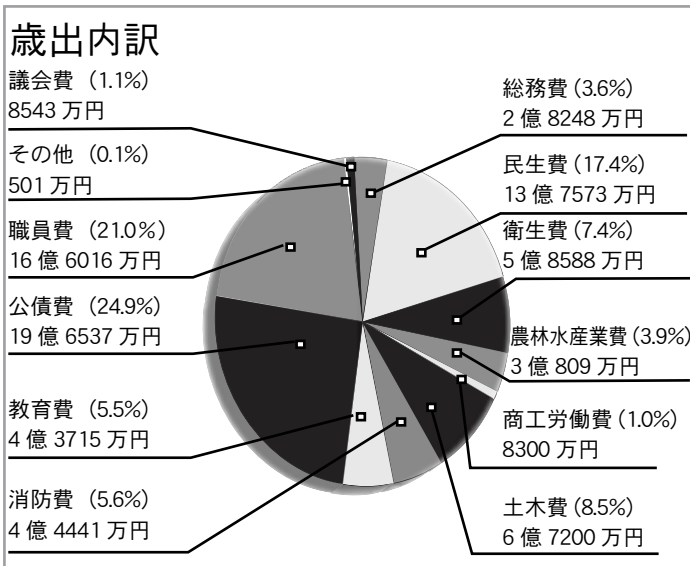
平成21年度
総予算 135億4418万円
一般会計予算 79億469万円

●政策評価との連動による事務事業の選択と重点化を行い、健全な財政運営と持続可能な財政基盤の確立を図りつつ、今年度からはじまる新たなまちづくりの指針である第5次総合計画での施策を基本に現況の景気対策も視野に入れ、限られた財源のより一層の効果的・効率的な活用を目指した予算を編成しました。

会計区分	平成21年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	増減額	増減率
一般会計	79億469万円	78億2425万円	8044万円	1.0%
国民健康保険特別会計	21億9689万円	21億3027万円	6662万円	3.1%
老人保健特別会計	127万円	2億1389万円	△2億1263万円	△99.4%
下水道事業特別会計	12億670万円	9億9697万円	2億973万円	21.0%
農業集落排水事業特別会計	9730万円	8239万円	1491万円	18.1%
介護保険特別会計	10億4291万円	10億4139万円	152万円	0.1%
介護サービス事業特別会計	5797万円	5913万円	△116万円	△2.0%
後期高齢者医療特別会計	1億5857万円	1億6777万円	△920万円	△5.5%
小計	126億6630万円	125億1607万円	1億5023万円	1.2%
水道事業会計	8億7788万円	8億5033万円	2755万円	3.2%
合計	135億4418万円	133億6640万円	1億7778万円	1.3%

※1万円未満の端数は、四捨五入しているため、合計と一致しない箇所があります。

●平成21年度一般会計予算内訳



●主要事業の紹介

当別町第5次総合計画

基本施策に基づく主要事業・予算

- 住み良いまちづくり（地域づくり・生活環境）
町道藤岱線道路改築事業 7036万円（建設水道部）
- すてきな人づくり（子育て・生涯学習）
小・中学校耐震診断・改修事業 4381万円（教育委員会）
- 元気なまちづくり（健康・福祉）
後期高齢者医療事業 1億5857万円（住民環境部）
- 活力あるまちづくり（産業）
雇用創出事業 2322万円（経済部）
- 美しいまちづくり（自然・環境・景観）
ごみ収集運搬・減量化事業 9320万円（住民環境部）

当別町第5次総合計画

重点施策に基づく主要事業・予算

- がんばる経済活動への支援
アンテナショップ・サテライトショップ等出展事業 658万円（企画部・経済部）
- いきいきとした地域コミュニティの創造
町内会運営費補助制度 938万円（住民環境部）
- 地域で見守り育てる福祉・教育環境の創造
私立保育所運営費 4616万円（福祉部）
- 自然や田園など景観に魅せられるまちづくり
農地・水・環境保全向上対策事業 5753万円（経済部）